

No. | 82 |
2022年
12月19日
月曜日発行

ひろしま北 民商ニュース

発行所 | 広島北民主商工会
広島市安佐南区緑井
6丁目12番10号
TEL 879-4060
FAX 879-4064
e-mail: kitaminsyou@yahoo.co.jp

自主記帳・自主計算
自主申告を貫こう!



新年を中小業者の輝く年に!

第19回 新春互礼会

日時: 新年1月22日(日)
午後1時開始
参加費: 3,000円
(夫婦5,000円)
会場: 広島ガーデンパレス
(広島市東区光町1-15-21)

お申し込みは支部役員又は事務局へ
太鼓演奏やビンゴゲームなども準備
しています。にぎやかな新年を一緒に
迎えましょう。みなさまのご参加をお
待ちしています。

12月11日(日)10時
から、RCC文化セン
ター(広島市中区)に
て、広商連婦人部協議



新しい役員体制で、楽しく元気にスタート

その後、総会方針の
提案を寺田県連事務局
長がおこない、業者婦
人をめぐる情勢や運動
の成果と教訓を確認し、
インボイス制度中止・

会第40回定期総会が
開催されました。出席
は役員・代議員33名。
北民商からは代議員4
名が出席しました。
議長団に中島敦子幹
事(北民商婦人部副部
長、可部亀山)ら2名
が選出され、古城副会
長が「多忙な中集まっ
たみなさんと、今後の
運動方針を決めて、新
しい年度をはじめまし
ょう」と開会あいさつ
されました。

【牛田記】
なさんが活動できるよ
うに頑張っていきたい
とあいさつし、総
会が終了しました。

各民商からの報告で
は、レクリエーション
で「みかん狩り」や
「パン作り」など明る
い報告もありました。
総会は質疑後、方針
案、決算・予算案など
が採択され、新年度の
役員を選出。新会長の
島友香さん(広島民
商)が、「楽しく、明
るく、民商婦人部のみ
なさんが活動できるよ
うに頑張っていきたい
とあいさつし、総
会が終了しました。

県婦協が2年ぶりとなる総会を開催
役員体制も刷新し、元気にスタート!!

延期や所得税法56条廃
止で広島県内全ての自
治体での採択を目指す
活動、自主計算活動で
商売を守り生き抜く力
を高めようと話があり
ました。

年末年始の商工新聞
今週の商工新聞は12月19日・26
日の合併号で年内最終号で、来週
が新年1月2日・9日合併号とな
り、年内にお届けします。12月の
配達当番の皆様はお忙しい時期で
申し訳ありませんが、来週末の新
年号までの配達をお願いします。
2023年版共済カレンダーや
自主計算パンフレットは、該当の
方に来週以降お届けします。
新年最初の商工新聞は1月16日
号となり、1月12日以降に1月の
当番さんへお届けします。

年末年始の事務所の業務
民商事務所は、12月27日(火)
に法人集団申告(10時30分)と事
務所の掃除をおこない、お昼ごろ
で仕事納めとなります。また、新
年は1月5日(木)が仕事始めと
なり、三役・事務局合同会議を夜
おこないます。
税務署や役所などの期日のある
申告・申請や、年末年始に関わる
相談など、お急ぎの方は早めに
事務局までご相談ください。
【陶山記】



多くの主催行事にとりくんだ1年でした

12月10日(土)、広
島民商事務所で広商連
青年部協議会(県青協)
の第37回定期総会が開
催されました。定数25

名中17名の出席で、北
民商からは足立県青協
会計、牛田県青協事務
局長、磯道幹事の役員
3名と、安本剛史さん
(北民商常任理事、相
田・西支部長)の計4
名が出席しました。
総会では各民商青年
部からの活動報告や、
青年部の抱える悩みな
どを討論し、交流しま
した。コロナ禍で活動
参加者を募ることが更
に難しくなったとい
う声もありました。

県青協も第37回総会開催
時代の転換期で業者青年の力発揮を

【牛田記】
この1年、県青協主
催で「インボイス学習
会」、「建設キャリア
アップ学習会」、「コ
ルフ交流会」などを企

画し、全青協主催「全
国業者青年交流会」な
ど色々な活動をしてき
ました。今後も仲間の
経営要求にこたえる創意
工夫を凝らした学習会
や交流を計画し活動し
て、商売を語り合い伸
ばし合える仲間を増や
していこうと話してい
ました。

【牛田記】
その後、総会方針、
決算・予算が全会一致
で採択されました。
今、時代は大きな転
換期を迎え、商取引の
ありようや働き方も大
きく変化しています。
自由な発想と行動力で
対象者の要求をくみ上
げ、青年業者の力を発
揮して前進していきたく
と思います。

その後、総会方針、
決算・予算が全会一致
で採択されました。
今、時代は大きな転
換期を迎え、商取引の
ありようや働き方も大
きく変化しています。
自由な発想と行動力で
対象者の要求をくみ上
げ、青年業者の力を発
揮して前進していきたく
と思います。